

みなさんこんにちは(^-^)/

読者の方から「毎週さまざまなテーマで、楽しみながら読んでいます。面白かったテーマの時は、逐一職場の人に教えたりしています」という声をお寄せいただきました。とってもうれしいです！ありがとうございました。

ところで、みなさんは小学生の頃、学校のトイレってどんなイメージでしたか？

私のイメージは、暗くて臭くて汚くて…そして怖いところ。だから、できるだけトイレには行きたくなかったように思います。

聞いた話ですが、ある日、1 年生の教室でこんなことがありました。

一人の男の子が、お腹が痛いと言っています。顔面蒼白で、とても辛そうです。担任の先生も（これはただごとではない！）とかなり焦っています。男の子は、すぐさま病院へ向かいました。（一体どうしたんだろう？）みんなが心配していると、男の子が戻ってきました。私たちの心配をよそに、けろっとしています。…男の子は、便秘だったとのことでした。うんちを出せたのでスッキリしたようでした。しかし、便秘と言っても侮れません。男の子は、かなり痛くて辛かったはずですが、男の子は、毎朝、家でうんちをしないまま登校していました。さらに「学校のトイレは家にあるトイレと違って、うんちができない！」との理由で、毎日我慢していました。それが積み重なった結果、大変な思いをすることになってしまったのです。

このことは、何も彼に限ったことではありません。現在、各家庭での洋式トイレの保有率は、9 割を超えてきています。しかし、学校は、まだまだ和式トイレが過半数を占めているのが現状です。そのため、学校に入学したものの、慣れない和式トイレに戸惑う新 1 年生は多いのです。

文部科学省は、全国の公立小中学校におけるトイレの全便器数は約 140 万個。そのうち洋便器数は約 61 万個（43.3%）、和便器数は約 79 万個（56.7%）だと発表しました。つまり、学校の約 6 割が、和式のトイレだということです。（「公立小中学校施設のトイレの状況調査の結果について」H28.11.10）

小学校入学を間近に控えたお子さんがいる方は、学校のトイレが洋式化することを待つよりも、お子さんと和式トイレの使い方を練習してみるのもいいかもしれませんね。外出先で、お子さんと一緒に和式トイレを探すのは、なんだか楽しそうです。お子さんはきっと、いろいろなタイプの和式トイレを見つけることでしょう。その時、どうやって水を流した

らいいのか。どこに足を置けば的を外さないのか。失敗して床を汚してしまった時はどうすればいいのか等、一緒に考えてみるのもまた楽しそうです。

「トイレに行きたくなくなったら我慢しないで行きなさいよ！」の前に、お子さんが和式トイレを使えるのかどうか、確認しておくで安心ですね。ちなみに、岩手県は、洋便器率は40.3%、和便器率は59.7%ですから、全国平均よりも和便器率が高くなっています。【A】

○メルマガで取り上げて欲しい内容やご感想など、下記アドレスにお寄せいただければ嬉しく思います。(アドレス登録又は配信停止もこちらからどうぞ(^_^))

mailto:kosodatem@pref.iwate.jp

○メルマガのバックナンバーを当センターHPで閲覧することができます。

アドレスはこちら

「まなびネットいわて」(<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>) > 「発行物・刊行物」
> すこやかメルマガ

○「すこやかメール相談」このアドレスに返信することで子育てに関わる相談が受けられます。乳児から小中学校での困り事などお気軽にご相談ください。

mailto:kosodatem@pref.iwate.jp

【転送からの登録手順】

「このメルマガを友人・知人に転送する」→「受け取った方が登録用アドレスを確認する」
→「『メルマガ配信希望』と入力し送信する」→「配信登録完了！」(次回から直接、メルマガを受信することができます)

【紹介からの登録手順】

アドレス kosodatem@pref.iwate.jp をご紹介していただき、「配信希望」とメールすれば登録できることをお伝えていただく。

これからも、どうぞよろしく申し上げます(^_^)/

【発行】

岩手県立生涯学習推進センター

025-0301 花巻市北湯口 2-82-13

TEL 0198-27-4555

URL:<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/> 「まなびネットいわて」で検索